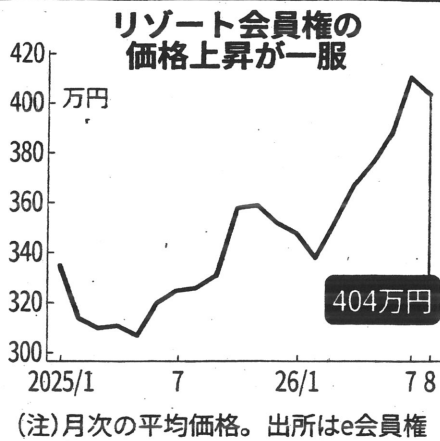




リゾート会員権 6カ月ぶり下落

8月2%安

高額物件の上昇一巡

リゾートクラブ会員権の取引相場が6カ月ぶりに下落した。販売を仲介するe会員権(横浜市)がまとめた8月の平均価格は前月比7万円(2%)安い404万円で、2月以来の下落となった。高額物件の一部で価格上昇の過熱感が落ち着き、平均価格を小幅に押し下げ

た。リゾート会員権は会員制のホテルやコンドミニアムなどを利用できる権利だ。会員は年会費を支払った上で年間の利用枠内で割安に宿泊できる。仲介会社などを通じて取引される。平均価格は基本的に売却希望者の希望値ベースで算出する。5カ月ぶりに値下がり件数が値上がり件数を上回った。特にリゾートラストが運営する「東京ベイコート倶楽部」の中々上位クラスに位置づけられる「ラグジュアリー

スイート」の価格上昇が一巡した影響が大きい。同施設は人気が高いため品薄状態が続いていた。ラグジュアリースイートがある14階の価格は7月末時点で850万円だった。8月末に750万円まで値下がりした。もっとも、相場の先行きは底堅いとの見方が根強い。e会員権の涌井智子代表は「最近の株高などを背景に既存会員のグレードアップ需要も強い。ため、高価格帯を中心に活発な取引が続くだろう」と予想する。